

多骨而速腐。鱒魚ヲハスト訓ジエソト訓ズ皆不可ナリ、エツノ魚ナルベシ、
〔重修本草綱目啓蒙魚二十九〕鱒魚 エツ ウバエツ 小者 一名骨鯁 卿水旅加 白圭夫子同上

刺魚漳州府志 列茂異名物 製魚雨航雜錄 劔魚八岡通志 蔑劔魚同上 海鯊揚州府志 刀魚同上 刀魚大倉

刀鱗泉州府志 形魚山東通志 鞞刀通雅 鱒刀魚同上 鱒刀同上 母鯊正字通 蟠螂子輟耕錄

エツハ筑後柳川及ビ肥前寺江今ハ寺井ト云ニアリ、海ヨリ河ニノボル者、故ニ河海ノ間ニテ取ル、香魚
ノ如ク一年ニシテ死ス、長サ六七寸、大ナル者ハ一二尺ニ至ル、長サ一尺許ナル者ハ濶サ一寸許

ニシテ扁ク、背ノ方ハ微シ厚クシテ、腹ノ方ハ漸ク薄ク、刀刃ノ如シ、腹ノ鱗ハ三角ニシテ、尖リテ
鰭魚ノ如シ、尾ハ狹ク尖レリ、首ヨリ順ニ漸ク狹細ニシテ、小刀ノ形ノ如クシテ、銀色ナリ、肉ニハ
細刺多シ、軒膾サシメナマスト爲テ食フ、目口甚近ク、上唇ノ堅骨兩吻ヘ剩リ出、左右ノ鰭皆細ク分レテ、麥芒ノ
如シ、其形狀他魚ニ異ナリ、鱒魚ヲタチウヲト訓ズルハ非ナリ、

〔本朝食鑑江八海有鱗〕藻臥魚義訓如字、名不詳
集解、扁身大首、鱗硬、色淡黑、味最不佳、大概雖似鮒而無美味、則不供上饌、
〔和漢三才圖會四十九海有鱗〕藻伏魚 正字未詳 俗云毛不之

按藻伏魚狀似鯉而肥、首大魚、硬尾似鮒、色淡黑而鰓腴、尾帶紅色、大抵一尺許、大者有二三尺、形狀醜
味亦不佳、

〔書言字考節用集五氣形〕九万匹又云津字 鱒詳未

〔物類稱呼二動物〕鱒之 鱒之 筑紫にて猫づら、薩摩にてくまびき、肥前の唐津にてかなやま、又ひい
をと云、土佐にてとうやくと云、乾て賞翫する時は、土州にてもくまびきといふ、江戸にても猫づ

ら、又ひいをと云、今按にこの魚海船のかたはらを泳ぐ、船人急に釣針をなげて、急三四釣事有、俗
に九万疋と書も、是此魚の數多なるをいふなるべし、

藻臥魚

鱒